

2021年4月19日

三菱電機株式会社  
株式会社パスコ  
アジア航測株式会社  
スカパーJ S A T株式会社  
日本工営株式会社  
一般財団法人リモート・センシング技術センター

## 「衛星データサービス企画株式会社」設立のお知らせ

三菱電機株式会社、株式会社パスコ、アジア航測株式会社、スカパーJ S A T株式会社、日本工営株式会社、一般財団法人リモート・センシング技術センターの6社は、災害時の迅速な状況把握や平時の継続的な国土・インフラ監視などに共通的に幅広く適用可能な衛星データ解析情報提供サービスの事業化を進めるため、「衛星データサービス企画株式会社」を6月に設立することで合意しました。

本企画会社は2023年度からの本格サービス提供開始を目指して事業検討を進め、平時の広域かつ継続的な国土・インフラ監視および近年甚大化する自然災害に迅速、確実に対応できる体制を構築し、安心・安全な社会形成を通じたSDGsの達成に貢献していきます。



事業イメージ

1 人工衛星で撮影した地球の表面画像。

## 「衛星データサービス企画株式会社」設立の背景と事業内容

2020年6月に閣議決定された「第四次宇宙基本計画<sup>2</sup>」では「災害対策・国土強靱化や地球規模課題の解決への貢献」が新たに明記され、衛星データ利用の推進が期待されています。一方、これまでの衛星データ利用事業においては、事業者が一連のデータ整備や解析を自ら行う必要があり、投資や費用負担が大きいこと、また、実利用への適用可能性（精度や制約条件等）が十分に検証されていないことや衛星データの利用基準が定められていないことが普及を妨げる要因となっていました。

今回設立する企画会社は、衛星開発から運用、データ解析、コンサルティングに至る一連の衛星データサービスのバリューチェーンを構成する企業の知見を結集し、政府・自治体をはじめとする幅広いユーザーの業務に資する衛星データ解析情報を提供することで、衛星データの利活用を促進する新たなビジネススキームの構築を進めていきます。

具体的には、日本全国の広範囲かつ継続的に取得した衛星データに対して、多様な利用分野に横断的に適用可能な解析処理を逐次実施し、その結果を共通データ基盤として整備することにより、低コスト化を実現します。衛星データを利用する事業者は、サービスに応じて共通データ基盤から必要なデータを必要な時に利用し、自身が保有する様々なデータや技術と組み合わせることにより、容易に付加価値の高いサービスを提供することが可能となります。また、災害時においては、共通データ基盤に継続的に蓄積された情報を用いてより正確かつ広域の被災状況の分析を行い、衛星観測からデータ解析、被災情報の提供までをワンストップにて行うことを目指します。

さらに、事業化に向けて、衛星データを用いたインフラ維持管理手法の実証等を通して、関係機関と連携した利用基準の策定を推進します。

このようなビジネススキームを構築することにより、衛星データ利用の普及と市場拡大に貢献していきます。

## 「衛星データサービス企画株式会社」の概要

|         |  |
|---------|--|
| 名称      | 衛星データサービス企画株式会社<br>(英語名：Satellite Data Services Co., Ltd.)   |
| 所在地     | 〒102-0072<br>東京都千代田区飯田橋 4-6-1 21 東和ビル 5階   |
| 設立予定日   | 2021年6月設立予定  |
| 資本金     | 2億円  |
| 出資比率    | <ul style="list-style-type: none"><li>三菱電機株式会社：25%</li><li>株式会社パスコ：20%</li><li>アジア航測株式会社：15%</li><li>スカパーJ S A T株式会社：15%</li><li>日本工営株式会社：15%</li><li>一般財団法人リモート・センシング技術センター：10%</li></ul> |
| 従業員数    | 15名  |
| 代表取締役社長 | 三菱電機株式会社から派遣予定   |

<sup>2</sup> 今後20年を見据えた10年間の日本の宇宙政策の基本方針を宇宙開発戦略本部が定めたもの。

## 出資企業の特長



ALOS<sup>3</sup>シリーズをはじめとする観測衛星の豊富な開発・運用実績及びその知見を活かした画像解析・システム構築技術を有しています。



ALOS-3含め国内外の観測衛星を運用、各種センシング技術で事象を捉え、空間情報を解析・融合・提供する技術を有しています。



自社で保有する航空機とセンサー機器等を駆使し、衛星データと組み合わせて社会課題を解決する空間情報技術を有しています。



衛星及び地上局の運用実績並びに光学・SAR等の衛星データの提供・解析からICTサービスの構築・提供実績を豊富に有しています。



総合建設コンサルタントとして様々なインフラや災害エリアのリスク評価及び防災減災のためのコンサルティング技術を有しています。



設立来45年の研究開発と衛星データ利用を基に、データ販売・ソリューション提供を展開するリモートセンシングの専門家集団です。

<sup>3</sup> Advanced Land Observing Satellite : 災害時の状況把握等を目的に宇宙航空研究開発機構(JAXA)が整備している観測衛星。